



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成28年05月23日 第769号「週刊五十嵐レポート」

人間関係能力

5月22日の町コン経営塾小岩校はリーダーシップの第5回「人間関係能力の高め方」。

リーダーと部下の人間関係が良いと、1.上司を信じて頼れると、安心して仕事に取り組めるので部下に良い知恵が出る。2.協力体制ができて、やる気がある。3.余計な気を遣わずにすむので疲れない。

一方、リーダーと部下との人間関係が悪いと、1.部下は上司を信頼しなくなるので本気で仕事に打ち込めない。2.ストレスが蓄積し、自発性や知恵が出なくなる。3.仕事より人間関係で疲れてしまうので、やる気が出なくなる。

リーダーシップを高めるには、仕事の遂行能力はもちろん、業績の成果を出すためには、社内の人間関係能力を高める必要があります。

人間関係の構成要因は1.部下に関心を示し、個人を理解する。2.部下の家庭内に関心を寄せる。3.部下の将来に関心を示し、将来に期待する。4.仕事で必要な意見を各人に聞く。5.仕事しやすいように調整をする。6.良い仕事をしたらそれを認めて褒める。7.部下がトラブルを起こしたら、直ちに手助けをする。8.部下との約束を守る。9.部下を公平に扱う。10.信頼を失い恨みをかう行為をしない。

論語(孔子)の教えに、「知を問う。子曰く、人を知る」。弟子が「知」について尋ねた。孔子は「人を知ることだ」と答えた。人を知ることが最も高い知識であると。リーダーとして部下を知ることが「知」とであると。

また、弟子が「何を悪というのか」と尋ねると、孔子は、「教えずして殺す。これを虐という。注意もしないで良い結果を求めるのは暴(むちゃ)」という」と答えた。理由もなく怒るのを虐待という。教育・訓練もせず、成果を求めるのは暴力という。怒鳴り散らしたり、戦略・仕組み作りもできずに従業員に結果を求めるのはリーダーではないということになります。

経営塾参加者のコメントに、「社内研修で教育はするのだが、なかなか社員にスキルが身につかない。訓練が足りなかった」。ここで言う訓練とは、教育を受けた後のロールプレイングのこと。教育3分に訓練7分。これらの仕事もリーダーの仕事です。従業員100人以下の会社では社長の仕事になります。頑張りましょう。

ちょっと
気になる出来事

5月22日で満56歳になりました。
60歳(還暦)まであと4年。「早い！」

子ども達からはスマホの「ケース入れ」、「ネクタイ」などをいただきました。

かみさんからは女子会で新しい歌を披露するということで、「カラオケ」に付き合わされました。

45歳までサラリーマンをしていましたので、60歳というと定年なんですが、師の竹田陽一は現在77歳でいまだ講演をやり、教材を製作して精力的に活動しています。「すごい！」の一言。

当面近い目標として60歳まで走り続けます。



一口メモ
知識

広告における重要な意思決定その3

【広告媒体の決定】

広告主の仕事は、広告メッセージを伝達する広告媒体を選択することである。これは次のステップを踏む。到達度、頻度、インパクト度の決定、主要な媒体タイプの選択、特定媒体機関の決定、媒体のタイミングの決定である。

到達度は、特定の期間に標的市場の何パーセントが広告キャンペーンに接触するかという尺度。

主要な媒体としては、広告量の順に見ると、新聞、テレビ、ダイレクト・メール、ラジオ、雑誌、屋外広告が挙げられる。

各媒体タイプのなかから特定の媒体機関を選択しなければならない。

年間を通して広告スケジュールをどのように組むか決めなければならない。
フィリップ・コトラー、ゲイリー・アームストロング「新版 マーケティング原理」より

- 「町コン経営塾」小岩校 毎週日曜日 午前10時～12時
- 「町コン経営塾」小岩校 土日集中講座 HP参照
- 「町コン経営塾」銀座校、武蔵村山校、豊岡校 開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 i-daruma@igarashireport.com

